

# 景観学習教室の様子(過去の例 参考)

年度	学校・施設名	対象学年／人数	実施日程	講師 (県景観アドバイザー)
R7	弘前大学教育学部附属小学校	5年生 /69名	9月1日、10月3日、12月12日	北原啓司 氏 (弘前大学特任教授) 岩瀬直樹 氏 (NPO法人青森県樹木医会事務局長) 古川正敏 氏 (合同会社ゲンジアーキ代表)
R6	むつ市立脇野沢小学校	2~6年生 /10名	6月26日、9月10日	北原啓司 氏 (弘前大学特任教授)
R6	三戸町立三戸小学校	3年生 /40名	9月17日	河村信治 氏 (八戸工業高等専門学校教授)

## 授業の流れ・様子① (例: 令和6年度 三戸町立 三戸小学校)

### ★事前準備

三戸小学校担当教諭と河村教授の事前打ち合わせ後  
夏休み明け 児童への宿題

○好きな景観や気になる景観の写真を1人3枚撮ってこよう！

#### 河村教授からの条件

- ・自分のもの（所有物）ではないもの
- ・景色や場所であること
- ・みんなが見れるものであること

○9/17の景観学習教室本番前に河村教授が授業で取り扱う写真を選定

### ①座学・発表 (9月17日 3時間目)

○児童に事前に身近な気になるもの・景観の写真を撮ってきてもらい、  
授業内での対話を通して、児童の気持ちや感性の言語化を試みる。

○景観の視点で、自分の落ち着く場所や居心地の良い場所の理由を  
自ら整理することで自分の住む町の魅力に気付きを与える。

### 座学・発表



●児童が撮ってきた写真について発表している様子

## 授業の流れ・様子②（例：令和6年度 むつ市立 脇野沢小学校）

### ①座学・まち歩き（6月26日 1～3時間目）

- 「景観」とは何か、まちの見方について講義
- グループに分かれてまち歩きをし、タブレットで撮影



●景観について学んでいる様子

まち歩き



●まちあるきの様子

### ②発表会（9月10日 1～3時間目）

- まち歩きで学んだことや活動をまとめ発表

発表会



●発表の様子



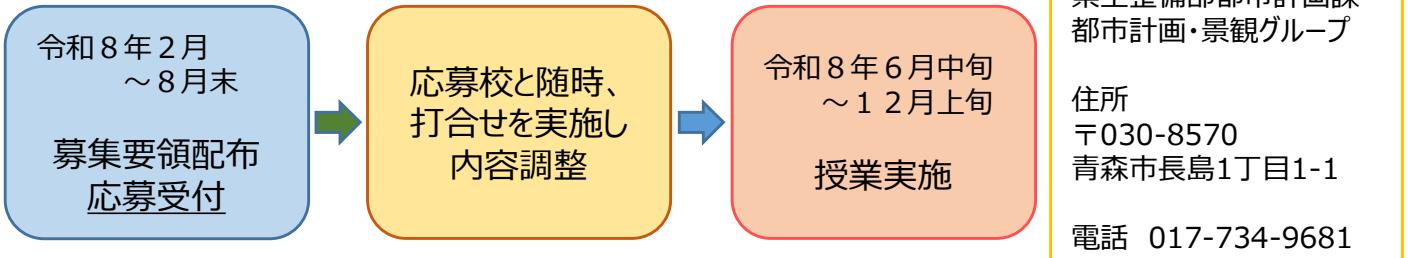
●北原特任教授より講評

準備物品：大型ディスプレイ、パソコン（学校）

↑「景観学習教室」としては以上で終了。

スライドの作成、まとめ作業については学校が主体となり実施しました。

〈令和8年度景観学習教室応募から授業実施までの流れ〉



- ・実施回数や内容については、実施決定後、各校の希望に合わせて調整します。
- ・講師の派遣手続き及び経費については県が負担します。
- ・まち歩きのファシリテーターとして、市町村職員を派遣することもできます。

お問合せ  
県土整備部都市計画課  
都市計画・景観グループ

住所  
〒030-8570  
青森市長島1丁目1-1

電話 017-734-9681  
FAX 017-734-8196

✉  
keikan@pref.aomori.l  
g.jp